

宮崎生協病院が認可を受けている厚生労働大臣の定める施設基準のご案内

入院基本料に関する事項

1. 一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）（3，4階病棟）～平均して入院患者7名に対し看護職員1名が勤務しています。
3階及び4階病棟では1日に36名以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。
 - 8時15分～17時15分までは、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は4名以内です。
 - 17時15分～19時30分までは、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は13名以内です。
 - 19時30分～8時15分までは、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は13名以内です。
2. 地域包括ケア病棟入院料1（5階病棟）～平均して入院患者13名に対し看護職員1名が勤務しています。
5階病棟では1日に8名以上の看護職員が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。
 - 8時15分～16時45分までは、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は6名以内です。
 - 16時45分～8時15分までは、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は17名以内です。
3. ハイケアユニット入院医療管理料1～当該治療室には、平均して入院患者様4名に対して看護職員1名が勤務しています。
 - 8時15分～17時15分までは、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は4名以内です。
 - 17時15分～19時30分までは、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は4名以内です。
 - 19時30分～8時15分までは、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は4名以内です。
4. DPC病棟（3・4階病棟）のDPC係数

機能評価係数（Ⅰ）	0.2326
機能評価係数（Ⅱ）	0.0842
医療機関群Ⅲ群の基礎係数	1.0395

DPC病棟では、入院される患者の病名や病状などをもとに手術や処置の内容に応じて、厚生労働省が定めた分類（診断群分類）ごとの1日当たりの定額（投薬、注射、処置、入院料等）と出来高（手術、リハビリ等）を組み合わせて計算を行います。

九州厚生局への届出事項に関する事項

1. 入院時食事療養（Ⅰ）（全病棟）～医師または管理栄養士による検食をおこない、所見を記載するなど定められた栄養管理をおこなっています。適時（夕食は18時以降）適温の食事提供を行います。食事の調査をおこない献立表などを使用し、食事の質の向上をはかっています。特別食を必要とする患者様については、医師の食事箋にもとづき適切な特別食を提供しています。
2. その他 別紙参照

手術に関する事項

- 当病院では、下記の記載する手術について届出を行い実施しております。

（2021年1月1日～2021年12月31日の実績）

肺切除術	0件	肺悪性腫瘍手術	0件
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	0件	ペースメーカー移植術・交換術	23件
肝切除術	1件	腓体尾部腫瘍切除術	0件
腓頭部腫瘍切除術	0件	腹腔鏡下胆嚢摘出術	22件
腹腔鏡下虫垂切除術	17件	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	7件
胃瘻造設術	66件		

保険外負担に関する事項

- 使用量・使用回数に応じた実費負担（料金表は別に掲示しております）
紙おむつ、貸しベッド、貸し寝具、寝衣、洗濯外注、予防接種

特定療養費に関する事項

- 当院では、「無差別・平等の医療」を病院設立の理念としており、この立場から、室料差額（差額ベッド料）等は一切いたっておりません。個室等については、治療上の必要性に応じて運用しています。

宮崎生協病院が指定・委任されている施設のご案内

- 保険医療機関
- 救急指定医療機関
- 生活保護指定医療機関
- 生活保護法指定介護機関
- 結核予防法指定医療機関
- 被爆者一般疾病医療機関
- 宮崎市特定健康診査/がん検診指定医療機関
- 協会健保生活習慣病予防健診契約医療機関
- 労災指定病院・労災保険2次健診等給付医療機関
- 厚生労働省臨床研修病院
- 小児慢性特定疾患治療研究事業委託医療機関
- 完全禁煙認証施設（宮崎県）
- 肝疾患専門医療機関（宮崎県）
- 無料低額診療事業（社会福祉法）
- 指定自立支援医療機関（更生医療）

2022年11月1日 宮崎生協病院